



滋賀県議会議員

奥村よしまさ 県政レポート

Okumura Yoshimasa Kensei Report

Vol.30
平成26年11月 発行



事業実行には、まず財源確保を!

三日月知事が就任してから2回目の県議会定例会議が9月に行われました。私は「財源確保の取り組み」と「食の安全」、「26年度産米の状況と今後の農政」について一般質問を行いました。

特に財源確保の取り組みについては、私はこれまでの三日月知事の「是非やりましょう」という前向きな答弁に対して、聞こえはいいが本当にやれるのか、裏付けとなる財源は大丈夫なのかという危惧を抱いており、県政を担う責任者としてしっかりと現状を把握していただくために、今回の質問の重要項目として取り上げました。実際調べてみますと、滋賀県の財政状況は決して良くないにもかかわらず、国からの財源配分の県別ランキングでは長年にわたり下位で推移しています。知事の前向きな発言は評価できますが、このままでは実行に移す事は難しいと思います。制度改正を含めた積極的な国への働きかけを期待したいと思います。

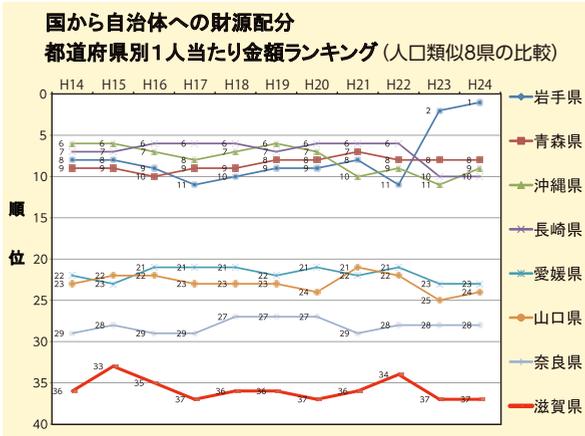
財源確保の取り組みについて

国から滋賀県への財源配分がなぜこんなに低いのでしょうか?

次の都道府県別ランキングのグラフは、国からの都道府県および当該都道府県市町向けの国庫支出金と地方交付税等の合計額を都道府県人口で割った1人あたりの金額です。ここでは人口類似県8県を抽出して示していますが、滋賀県は中でも長期にわたって最下位です。この結果を見ての感想を知事に伺います。

<知事の回答>

確かに本県は国からの財源配分額が全国的に低位で推移しています。滋賀県が税収等に恵まれていることもあり、普通交付税の交付額が、現行制度上少なくなる事情があると認識しています。しかし、今後本県が直面する課題に対応しつつ安定的な財政運営を行っていくためには、国からできる限り多くの財源を獲得する事が大変重要であり、国に対して制度改正の要望などを行っていかねばならないと、思いを強くしました。



県民所得が全国の上位に位置する滋賀県民は、その分納める税額も大きいことはわかります。しかし国からの交付金が大都市圏並みでは納得いかなところだと思っております。こうした状況を改善するために、知事には先頭に立っていただき、交付金対策に取り組む必要があると思いますが、知事の考えを伺います。

<知事の回答>

知事が誰だから、政権がどの党だからということではなく、やはり制度上の様々な矛盾や改善点をしっかり指摘していくことが大切です。同時に琵琶湖に係る財政需要が制度上担保されていないということも極めて大きな問題だと思います。今、国会においては琵琶湖再生に向けた法案も準備中ということですので、この機会に制度改善を要望すると同時に、県内の行政改革にしっかりと取り組んでまいりたいと思っています。

食の安全について

環境こだわり農産物の取り組み周知を強化すべき!

県政モニターアンケートで6割以上の方が食品の安全性に不安を感じているという結果が出ており、食への不安が高まっています。食の安全を確保するための取り組みとして、農薬・化学肥料を50%以下にした「環境こだわり農産物」がありますが、生産量が伸び悩んでいます。生産量を増やすための今後の方針を伺います。

<知事の回答>

環境こだわり農産物のひとつ、県が開発した近江米新品種「みずかがみ」のアピールに京都へ行き、説明をしたところ、大変多くの方に支持をいただき、購入していただきました。そのことから、やはりここに滋賀の農業の活路があると思っております。環境こだわり農業に取り組まない理由「作業が増える」「基準が満たせない」「高く売れない」等々の課題をひとつずつ解決しながら、手間暇かけて作っていることをしっかりとブランド化してアピールすることを重ねながら生産量拡大に結びつけていきたいと考えています。

10年以上も取り組んできた環境こだわり農産物の認知度が未だに30%しかありません。マークの改良など周知方法の改善が必要だと思っておりますが、知事の考えを伺います。

<知事の回答>

まずは県民の半数以上の方に知っていただくよう、認証マークをどう広めるかを検討したいと思っております。とは言え、みずかがみが大変好評で、レトルトパック40万個以上の生産にちょっと小さいですが認証マークを付けていただいております。このマークと一緒に、おいしいだけでなく全て環境こだわり農産物だということも売りにしながら販売していただくということです。この取り組みも見ながら、今後のあり方を検討したいと思います。

県民の皆さんの安心・安全な農産物を求める声に応えるために今後、特に力を入れる取り組みについて知事に伺います。

<知事の回答>

環境こだわり農業の取り組みは、知っていただければ、それを消費拡大や販売促進につなげていければ、だと思っておりますので、そのために例えば認証マークのあり方、活用方法、教育現場での普及の仕方、さらには観光で訪れていただいた方々に対する周知の仕方、これをアンケート結果、生産者の御意見も踏まえながら、取り組みを強化していきたいと思っております。



滋賀県議会議員
議会運営委員会 委員長
文教・警察常任委員会 委員
広域行政対策特別委員会 委員

自民党滋賀支部連合会
政調副会長
第三選挙区 政調会長

事務所 〒525-0041 草津市青地町962-15 サンハイム東草津1F TEL:077-567-1500 FAX:077-567-1588

自宅 〒525-0042 滋賀県草津市山寺町477 TEL・FAX:077-562-4841

奥村 芳正

活動日記毎日更新中! <http://www.genki-shiga.jp> facebookもチェック! → 奥村芳正

携帯でも発信しています! →



アジア大会〈陸上女子棒高跳〉 祝・我孫子智美選手「銀メダル」獲得!!



9月に韓国で行われたアジア大会で、草津市青地町出身の我孫子智美選手(滋賀レイクスターズ所属)が陸上女子棒高跳で「銀メダル」を獲得されました。

我孫子選手は、日本記録保持者で、一昨年のロンドン五輪にも出場されている、注目の女性アスリートです。私は、我孫子選手の後援会長として、皆様にさらなる応援をお願いしております。県庁で我孫子選手と対談した模様をお伝えいたします。



(奥村) アジア大会での銀メダル獲得おめでとうございます。

我孫子: 今年前半は調子が万全ではなかったのですが、アジア大会はベストコンディションで迎えることができました。応援いただきまして、本当にありがとうございました。

(奥村) 今後の目標は何ですか?

我孫子: 2年後のリオ五輪出場が最大の目標ですが、まず来年、北京での世界陸上に出場したいと思います。

(奥村) ライバルとして意識されている選手はいますか?

我孫子: 一人で行なう競技なので、特に意識していませんが、あえて挙げると今回のアジア大会で金メダルをとった中国の選手でしょうか。

(奥村) 試合のない時は、どのように過ごしているのですか?

我孫子: 所属している滋賀レイクスターズの事務所で、週3日午前中だけ、事務の仕事をしています。練習は母校の光泉高校のグラウンドが中心で、ウェイトトレーニングは立命館大学BKCのジムで行なっています。

(奥村) 海外選手と比べて、日本の選手の練習環境に違いはありますか?

我孫子: 欧米や中国では、室内練習場やいつでも跳べる施設が整っていたり、公的な支援体制が進んでいるように思います。

(奥村) 我孫子選手や同じ目標を持つ陸上選手のため、私たちが支援できることはありますか?

我孫子: 今の県内の練習環境では、有望な選手ほど、どうしても県外にでていってしまいます。滋賀県の有望選手が、もっと地元の皆さんの身近な場所で成長できるような、いつでも実践的な練習ができる場所があればいいなと思います。

(奥村) 6年後の東京オリンピック、10年後の滋賀国体を控え、スポーツ選手をもっと支援できる制度や施設整備に取り組みます。行政の支援と、民間の活力が相乗効果を発揮するような取り組みや、広報活動に力を入れていきたいと思っています。

我孫子: いつも皆さんからいただく「おめでとう」の言葉が、私の力となって今回のアジア大会でいい成績を収めることができました。これからも、リオ五輪に向けてがんばりますので、応援よろしくをお願いします。

我孫子選手の所属する滋賀レイクスターズでは、滋賀からオリンピックを目指す選手を応援する「レイクススポーツファン」のサポーター(寄付)を募集されています。詳しくはホームページまで。ぜひアクセスしてください。

[レイクススポーツファン](#)

[検索](#)

私の政務活動費について

一部の兵庫県議会議員による政務活動費の不正請求が問題になっておりますので、滋賀県議会議員である私の実態をご報告いたします。

滋賀県議会議員は、月額約30万円の政務活動費が認められております。(兵庫県は約50万円)。そのうち10万円は会派の運営費に充てますので、残りの月額約20万円が私の一議員としての政務活動費です。

私の場合は、この県政報告誌の発行費、事務所の家賃・光熱費・コピー代・事

務用品代等で認められた費用をオーバーしますので、不足額は議員報酬より支出しております。

兵庫県では、用途が不明な切手代や、領収証の無い交通費が請求されておりましたが、**滋賀県では「1円単位で領収証」の提出**と、それぞれの目的が、議員としての政務に関わるものであることを全て書類で提出する必要があり、事務局のチェックを経た**費用明細は公開**もされております。

今回、報じられた一部の兵庫県議については「違法性」を感じます。兵庫県のチェック体制も「不適切」であり、早急に是正すべきと考えます。兵庫県議会の改革が、県民にとって十分に納得のできるものになるか注目しています。

子育てのための12か条〈栗東市の取り組みの紹介〉

栗東市教育委員会では、家庭や地域社会で大切にすべき基本として「子育てのための12か条」を発信しています。子どもたちが社会生活を営むためのルールやマナーを身につけるために、周囲の大人たちもしっかりと理解し、子どもたちに伝えていきたい事柄ですので、ここで紹介させていただきます。

●人との接し方5か条

- あいさつは、笑顔とともに自分から
- 元気な返事と話し言葉
- 「ありがとう」の言葉を大切に
- 物の受け渡しは、丁寧に言葉を添えて
- 時間を守る

●子どもへの接し方4か条

- 食事は楽しく、和やかに
- 子どもの話を真剣に受け止めよう
- 「ごめんなさい」で終わらず、考えさせよう
- 失敗は叱らずに励まそう

●みんなが大切にしたい3か条

- うそをつかない子に
- 人に迷惑をかけない子に
- 靴や物を整理できる子に

第23回 危険業務従事者叙勲

警察、消防、防衛、矯正などの危険業務に長年従事し、社会貢献された方々が対象となる危険業務従事者叙勲の受賞者が発表されました。

草津市から受章が決まった方々

瑞宝双光章	警察 功 労	高倉 正二さん
	矯正 業務 功 労	因幡 公博さん
瑞宝単光章	警察 功 労	太田 吉一さん
	警察 功 労	奥平 成明さん
	警察 功 労	田村 俊夫さん

草津市市政功労者表彰

行政や経済、文化、社会などの分野で功績のあった方々を表彰する本制度は、草津市制60周年となる本年は、例年より多い150名の方々が選ばれました。10月13日に予定されていた表彰式は残念ながら台風のため中止となりましたが、11月22日に改めて式典が開催されることになっています。永年に亘る、皆様の功績に心より感謝申し上げます。またこれからのますますのご健康とご発展をお祈り申し上げます。

※例年、この誌面で功労者のお名前を紹介しておりますが、今年は、誌面の都合上割愛させていただきます。ご容赦ください。

奥村よしまさ県政報告会を開催します

2014年 12月23日 火・祝 (天皇誕生日)
11:00~ クサツエストピアホテルにて

ゲスト多数
来場予定!

詳しくは近日ご案内いたします。